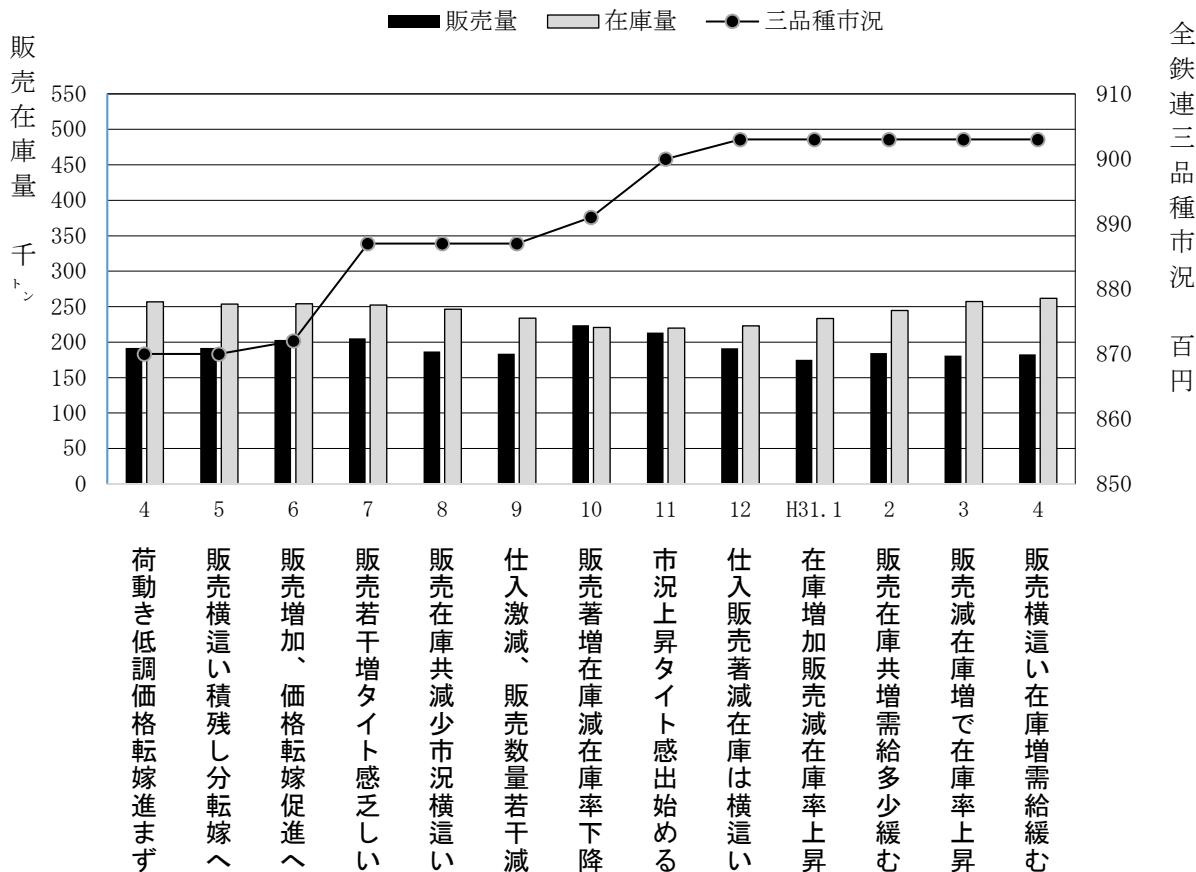


＜総計欄＞ 4月の仕入量は 187,355 トン前月比-3.2%、前年同月比+2.6%、販売量は 182,888 トン前月比+1.0%、前年同月比-4.6%。前月比では仕入減、販売増、前年同月比は仕入増、販売減でした。一方、在庫量は 261,600 トン前月比+1.7%、前年同月比+1.9%、在庫は前月比、前年同月比とも増加しました。在庫率は 143.0 ポイントと更に上昇しました。メーカーの入庫は順調だが、販売量はGW前の駆け込み需要もなく横這いで推移し需給は緩んできている状況です。

＜販売欄＞ 品種別では異形棒鋼 6.9%増加、東京 11.4%著増、大阪 3.3%減少、愛知は 4.1%増加しています。H形鋼は 1.0%増加、東京 4.6%増加、大阪 2.0%増加、愛知 6.1%減少となっています。その他品種では山形鋼 5.7%減少、溝形鋼 0.3%微減、コラム 14.8%著減、C形鋼 1.6%増加しています。

＜在庫欄＞ 品種別では異形棒鋼 3.4%減少、東京 10.2 著減、大阪 6.1%増加、愛知 2.7%増加しています。H形鋼は 1.7%増加、東京 1.2%減少、大阪 3.6%増加、愛知 1.6%増加しています。その他品種は山形鋼 3.3%増加、溝形鋼 0.2%微減、コラム 8.3%増加、C形鋼 4.8%減少となっています。

過去13ヶ月間の3指標の推移



荷動き低調価格転嫁進まず
販売横這い積残し分転嫁へ
販売増加、価格転嫁促進へ
販売若干増タイト感乏しい
販売在庫共減少市況横這い
仕入激減、販売数量若干減
販売著増在庫減在庫率下降
市況上昇タイト感出始める
仕入販売著減在庫は横這い
在庫増加販売減在庫率上昇
販売在庫共増需給多少緩む
販売減在庫増で在庫率上昇
販売横這い在庫増需給緩む